

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもデイサービスセンター星ひろば		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 2日		～ 2024年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2024年 12月 2日		～ 2024年 12月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	介護保険事業所(デイサービス)と併設	<ul style="list-style-type: none"> 設備の共用(リハビリ機器・レク用品・送迎車両) 職員間でノウハウや情報の共有 併設施設の看護師との連携(安心感) 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で自粛していた慰問やボランティア等を、介護保険事業所と一緒に受け入れ、地域との交流の機会を増やしていく 行事等で障害児と高齢者の交流の機会を増やしていく
2	医療機関(病院)が隣接	<ul style="list-style-type: none"> 職員の感染予防対策として早期のワクチン接種 感染対策の勉強会参加 病院の医師や看護師との連携(安心感) 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で自粛していた病院主催の勉強会参加を積極的に行なっていく
3	託児所が隣接	<ul style="list-style-type: none"> 子供に対する教育(療育)やノウハウの共有 職員の子供を併設している託児所に預けることで、安心して働くことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 行事等による交流の機会を増やしていく
4	同一建物内に厨房があり、食事の提供が可能	<ul style="list-style-type: none"> 適温でバランスの取れた食事の提供が可能 管理栄養士も配置しており、食事に関する相談ができる 個々に合った食事量の選択が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 子供向けメニューの採用

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職(作業療法士・言語聴覚士など)による支援	<ul style="list-style-type: none"> 作業療法士、言語聴覚士など、専門職による支援が望まれるが、現段階では確保できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣施設や他産業に負けない魅力ある職場作り 職員募集スキルや採用戦略の立案 法人内での職員異動(適材適所) 専門性向上につながる研修の参加
2	こどもに対する保護者の対応力向上のための「ペアレント・トレーニング」や保護者が参加できる研修の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 保護者への相談支援(アドバイスや助言)はできているが、研修に関する情報提供などはできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の専門性向上につながる研修の参加 職員研修にペアレント・トレーニングに関する研修等を組み込み、こどもに対する保護者の対応力向上につなげていく。